

本年度40周年という節目の年を迎える乙訓青年会議所は、今後も地域から必要とされる組織として、市民、行政、地域諸団体の方々からの負託と信頼に応える存在でなければなりません。入会歴の浅いメンバーが役職を担う現在、公益法人としてさらなる発展を目指す組織として、メンバー一人ひとりが責任と自覚をもって、公益性の高い財政支出やコンプライアンス意識の向上、規律ある組織運営を確立し、次代に引き継ぐ必要があります。

まずは、明るい豊かな社会の実現に向けて挑戦し続けるメンバーの想いを形にするために、各委員会を下支えすることで、乙訓青年会議所の発展に繋がります。そして、公益法人として地域から信頼される組織となるために、適正な財務運営と情報管理を行い、透明性の高い組織運営に繋がります。さらに、役員セミナーでは一枚岩となって活動するために、理事長から2019年度の活動方針についてご講演頂くとともに、JCI公式コースのJCI-Adminを開催し、1年間の活動に向けて明確な方向性と青年会議所が行う組織運営の理解に繋がって頂きます。また、事務事項説明会では背景、目的、手法に対して一貫性のある事業を構築するために、事業の組み立て方に関するセミナーを開催し、議案の精度を高めて頂きます。そして、12月例会では今後のLOMの発展のために、顕著な活動を行ったメンバーを称えることで、次年度の活動意欲へ繋がって頂きます。さらに、地域に貢献したいと考える人々の想いを形にするために、クラウドファンディングに関する情報を収集し、次代に引き継ぐ資料を作成することで、新たな形態での事業の構築に繋がります。

公益法人として健全な財務運営と法令遵守による盤石な組織を構築し、地域からより必要とされる信頼ある組織を目指すとともに、委員会メンバーが組織運営の中核を担うことに責任と誇りをもち、この1年間の学びを今後の活動への礎とすべく邁進してまいります。